

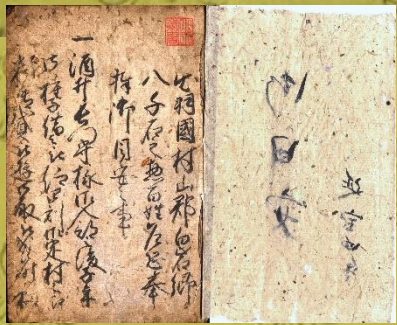
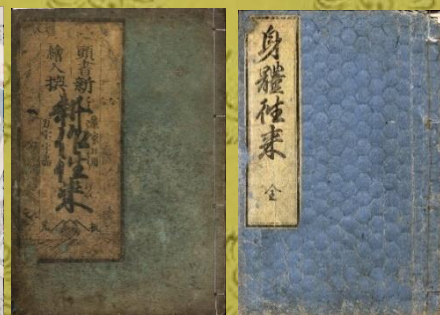


三次市立図書館発

おとなの寺子屋

— ネットで学ぶ 往来本 —

【講師】
往来物研究家・往来物倶楽部代表
小泉吉永氏



往来本を通して江戸を学ぶ連続講座。
講師を務める往来物研究の第一人者 小泉吉永氏と三次市立図書館をZoomで繋ぐオンライン講座のため自宅受講が可能。もちろん、図書館の中で講座を受ける館内受講も行っています。インターネットの講座なので世界中どこからでも受講でき、海外からも多く参加しています。

図書館内の受講とZoom受講を選択

- 受講料** 全6回分：5,000円
- 定員** 館内 受講生 10名 ※申し込み先着順
Zoom 受講生 30名 ※Zoomは在宅受講
- 申込方法** 裏面をご覧ください
- 日程** 毎月第3金曜日 14:00~16:00 (全6回)

録画による見逃し配信あり

特典：古典籍画像の無料ダウンロード

	日時	講座内容	主な往来本	職員ミニ解説
第1回	6月20日 (金)	蔦屋重三郎の往来本	こうさくおうらい 耕作往来ほか	蔦屋重三郎の生涯
第2回	7月18日 (金)	往来本と保健衛生	しんたいおうらい 身体往来	江戸の家庭医学
第3回	9月19日 (金)	庶民の防災・危機管理	じしんごきょう 地震後教	江戸の地震被害
第4回	10月17日 (金)	目安往来物の世界	しらいわめやす 白岩目安	江戸の百姓一揆
第5回	11月21日 (金)	農村支配と年貢をめぐる往来本	じゅんけんじょう 順見状	巡見使と村役人
第6回	12月19日 (金)	窮理学関連の往来本	きゅうりどうじきょう 窮理童子教	幕末以降の自然科学

みよしりつとしょかん
三次市立図書館

月曜日休館

後援：三次市教育委員会

電話：(0824)62-2639 FAX：(0824)63-2861
E-mail：miyoshi-lib@m-city.jp

申込
問合せ

2025年 『おとなの寺子屋』 参加のご案内

受付表

フリガナ お名前	選択（○をしてください） （館内受講・Zoom受講）
E-mail	電話番号
	FAX
ご住所（〒 - ）	

申込方法

【図書館受講】 三次市立図書館にて受付いたします。
受付表に記入をして、図書館カウンターまでお持ちください。

【Zoom受講】 電子メールにて、表題に「おとなの寺子屋」と記載し、必要事項（住所、氏名、当日連絡可能な電話番号、支払い方法）をご記入の上、図書館（事務局）までお申し込みください。「おとなの寺子屋」ホームページからの申し込みも可能です。詳しくは、三次市立図書館ホームページ、「おとなの寺子屋」をご覧ください。海外からの申込も可能。支払いの方法と振込手数料が異なります。詳しくはメールにてお問い合わせください。

※Zoom受講にはパソコン、スマートフォンなどの端末およびインターネット環境が必要です。視聴にかかる通信費等は、視聴する方の負担となります。

○お申し込みの際の個人情報について、利用目的以外の使用は、一切いたしません。

お支払い

【現金（窓口のみ）】もしくは【ゆうちょ銀行振込】
申込から1週間以内にお支払いください。
振込手数料はお客様負担となります。

事務局

三次市立図書館
〒728-0013 広島県三次市十日市東三丁目14番1号
電話:(0824)62-2639 FAX:(0824)63-2861
E-mail:miyoshi-lib@m-city.jp



三次市立図書館
「おとなの寺子屋」
ホームページ

三次市立図書館 『往来本』 デジタルアーカイブ



『往来本』
デジタルアーカイブ
ホームページ

往来本（一般に「往来物（おうらいもの）」は、平安時代後期から大正時代にかけて寺子屋等で用いられた読み書き教科書の総称です。もともと手紙文を教材化したために「往来」の名称が使われたが、中世から近世にかけて語彙・教訓・地理・歴史・産業の各分野のものや、女子用の往来本なども作られ、刊本だけでも7000種以上確認されています。

三次市の重要文化財である往来本612点は、各分野をほぼ網羅するだけでなく、世界に1冊しかない貴重なものも数多く含まれます。

平成29年度に厳選した往来本196点をデジタルアーカイブとして公開しました。インターネットで世界中の方が閲覧できる環境を整え広く公開することで、今後の往来物研究へのさらなる活用を期待いたします。

往来物研究家 往来物倶楽部代表 小泉 吉永 氏 （こいずみ よしなが）



三次市立図書館の往来本は、日本有数の貴重なコレクションとして戦前から多くの研究者に注目され、研究されてきました。図書館設立の契機にもなり、昭和37年には三次市重要文化財に指定されましたが、残念ながら市民一般には余り知られていません。

「おとなの寺子屋」では、そんな貴重な往来本を取り上げて、その魅力や意義を分かりやすくお話しします。往来本は「三次市立図書館・往来本デジタルアーカイブ」や講師提供のデジタル画像で、いつでも、どこでもパソコン・スマホで原本を読むことができます。

日本の庶民文化の縮図ともいえる往来本を通じて、江戸時代やそれ以前の日本の歴史や文化、日本人のありようを、ともに学びましょう。